

分散量子計算における接続符号型量子誤り訂正符号の数値計算

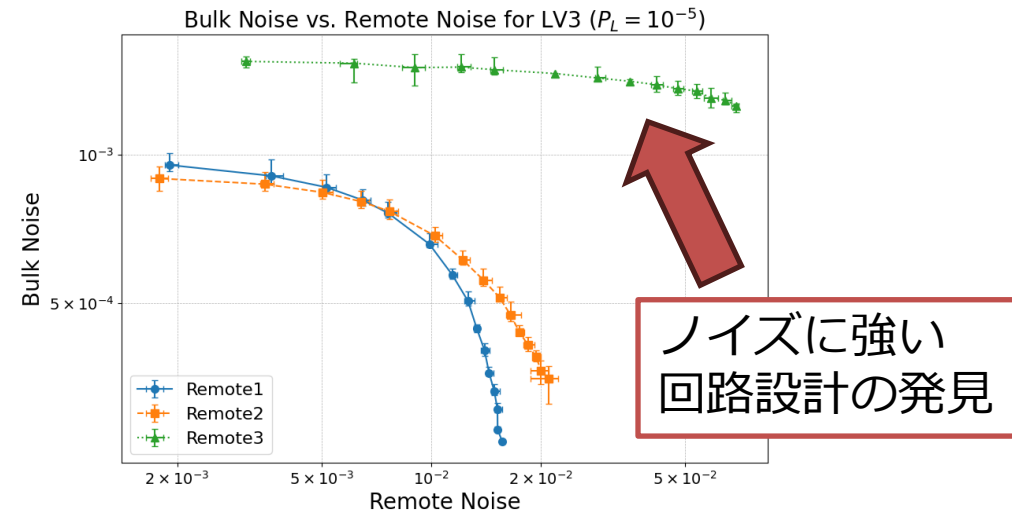
大阪大学大学院 基礎工学研究科 氏名 渡部 幹太

目的 次世代の量子コンピュータ開発のためのエラー耐性の評価

内容 Clifford回路シミュレータを用いたノイズの多い量子誤り訂正符号の分析

結果 回路設計を工夫することでエラー耐性を獲得できることを確認

利用した計算機 OCTOPUS 汎用CPUノード群



図（論理エラー率 $1e-5$ を達成するために許容できる2種のノイズ）